



雪谷の清流

岩手県立軽米高等学校
学校通信70号
令和4年10月14日発行

・進路結団式 9/8(木) 3 学年

9月初旬の前期末考査が終わり、3年生の進路に向けた取り組みが本格化しています。

9月16日から就職者の統一選考が始まり、就職希望者は就職試験に向かっていきます。大学・専門学校への推薦出願も徐々に始まって来ました。

9月8日には、それぞれの進路目標達成に向け3学年は進路結団式を行いました。校長先生と学年長から激励の言葉を受け、各クラスの代表者が決意表明を行い、恒例のだるまの目入れを行い、合格祈願をしました。合格を勝ち取るまで3学年一丸となり戦い抜くことを誓いました。



・中高一貫クリーン作戦 9/20(火) 台風の影響で中止

昨年は、コロナの影響で中高分散開催でしたが、今年度のクリーン作戦は、軽中生と軽高生が力を合わせ清掃活動とその活動をとおして通学路や学校周辺の危険箇所の確認を行い「ハザードマップを作成」し防災意識を高める本来の目的を実行しようと生徒会が中心となって計画していました。



残念ながら、台風の影響で活動は中止となりましたが、中高生一人ひとりが、軽米町の美化に努めるとともに、地震、台風、水害の防災に向けた意識を持ち、安全・安心な学校生活を過ごしてもらいたいと思います。



(昨年のクリーン作戦の様子)

・避難訓練 9/26(月) 全校生徒

コロナ禍の影響を受け、今年度も本校単独で避難訓練を行いました。地震発生からボイラー室の出火を想定し訓練を実施、有事に備え、真剣に取り組みました。



・復興スクール：被災地訪問学習（田野畑方面）9/28(水) 1 年生

いわて復興スクール(内陸)の事業の一環で東日本大震災津波の被災地である野田村を訪問し、見聞を通して自然災害や復興について知識を広げるとともに防災意識の高揚と災害に備える姿勢の育成に役立ちました。現1年生が4~5歳の時に起こった大災害、風化させないように伝えていかなければならないと感じました。



・ 清掃コンクール 9/30(金)

昭和60年から脈々と続く軽米高校の伝統行事「清掃コンクール」が行われました。校舎愛護、感謝を込めて全校生徒が一丸となり清掃美化活動に努めました。コンクールというだけに、清掃状況の審査項目を設定しクラス対抗で順位を決定しました。メインの各教室の他、トイレの中を必死に磨く姿、見えない所にも気を配り清掃するなど、軽高生の清掃に対する心意気を感じました。素晴らしい！！

優勝は3年2組(193点)、準優勝3年1組(192点)、3位2年2組(175点)でした。今後も綺麗な環境を保ち、気分良く学校生活を過ごしたいものです。



・ 軽米秋祭り 9/17(土)～19(月)

3年ぶりの開催となった「軽米秋祭り」、多くの生徒が地域活動「山車」に参加、太鼓や笛を吹き鳴らしお祭りを盛り上げました。若い力の躍動は素晴らしいです。

2日目の「流し踊り」には、軽米高校有志で参加、軽高PTA、軽高同窓会東京支部の皆様も参加し、祭り、そして軽米高校を盛り上げました。

また、お祭り期間、2学年総探グループ企画で、「駄菓子屋さん」を出店しました。地域おこし協力隊の力を借りて、自分たちの企画を実現させることができ、地域の子どもたちに好評でした。良い経験をする事が出来ました。



・ 中高一貫教育地域支援者拡大会議・第2回学校運営協議会 9/29(木)

9月29日(木)に実施、参加者の違う2つの会議ですが、どちらの会議でも「軽米高校の魅力づくり」「2クラス維持に向けた方策」等について、発展的な議論が交わされました。改善できる事柄については、速やかに対応し、また次年度の行事や活動に反映させ魅力ある軽米高校にしていきたいと思えます。委員の皆様、ありがとうございました。



【 学校運営協議会 】

【 地域支援者拡大会議 】

・ 主な大会記録 (詳細は、HPをご覧ください。)

○第73回岩手県高等学校新人陸上競技大会
(9/9(金)～11(日)県営運動公園陸上競技場)

【男子】福士 蓮 (2-2)

男子ハンマー投げ 4位(41m16 自己記録)

男子円盤投げ 1位(34m83 自己記録)

宮川 凜久(1-1) 男子走り幅跳び5位(6m49)

【女子】安藤 愛理 (2-2)

女子5000mW 3位(27' 42.85 自己記録)

